

1. 主催者挨拶 小泉武夫氏（全国地産地消推進協議会会長）



本日は全国地産地消推進協議会ならびにフォーラムを開催するということになりましたことを、北は北海道から南は沖縄までの全ての都道府県の方々がおいでいただきました。日ごろ、この地産地消は非常に重要だ、この国の将来をおそらく決するんじゃないかと思っています。そういうものに取り組んでいる方々、今日は多数出席いただきまして、ありがとうございました。

この会は我々皆一緒になって農水省がやっていることもありますけれども、とにかく、会費は一切とらない。今日集まってもらった皆さんは、なるべく多く地産地消を、それから地元のいろんな取り組み、そういう情報を活発にこちらから発信して、それを皆さんが保有して使っていく。そういうような会にいたしまして、お互いにメンバーが意見交換をして、地産地消がネットワーク化されること、これが一番の我々の願いであります。

今日は、地産地消の活動で素晴らしい成果を挙げていただき、農林水産大臣賞、生産局長賞、本会会長賞などを受賞される方々も出席されています。そのような優良活動の賞が、これからの活動の一つの突破口となるようになれば素晴らしいことです。ったり、そういうようになってみたらいいかと思っております。

午後からは、どういう取り組みをしたかということで、発表会を行うことになっております。それをまたご参考にされて、地方やればできるんだということを、ぜひ皆さんも実感していただけたらありがたいと思っております。今日の会が本当に実り多いものであることを祈っております。

さて、今日は、農水省の政務次官はじめ、局長など偉い方にご列席いただきました。そういうことで、これからフォーラム、それから協議会の総会を、活発に素晴らしいものにしていきたいと思っております。

今日一日、よろしくお付き合いいただくとともに、これからこの地産地消の取り組みを実践をもってやっていただき、皆さんも地方の活性化や日本の将来にとって、とても大切なことであるということをご理解いただきたく存じます。基本的に地産地消の運動をやる場合、いきなり大きな取り組みを行ってもダメだと思うんです。やっぱり小さいこと、できるところからやって行くんです。そのためには、ネットワークから、どんどん情報を得て、活動していくのは、非常にいいことだと思います。今日は朝早くから、遠くからお忙しいなかをご参加いただきましてありがとうございます。